

医療法人社団 出産相扶会

松田母子クリニック 松田 秀雄

諸言

シリーズ「私の臨床」では当院における特色ある内容について述べたいと思います。

- ① 妊婦の自己血輸血について
 - ② 無痛分娩について
 - ③ 骨盤位児頭外回転について
 - ④ 夫立ち会い帝王切開について
- を予定しております。

第一回テーマ「自己血輸血」

自己血輸血とは、手術または分娩の前に献血と同様の「貯血」を行い保存し、手術または分娩の最中または事後に「輸血」する方法です。医学的に「他人」の血液を用いることで生じる有害事象をほぼ全て予防することができます。

産科における自己血の有用性が明らかなのは、「前置胎盤・低置胎盤」、「子宮筋腫合併妊娠」ですが、弛緩出血を繰り返す例（前回出産時における大量出血症例・輸血例）、同種血が入手困難な稀な血液型（JR(a-)やFy(a-)など）、備蓄血液に適合しない例（RhD 陰性や不規則抗体陽性など）が適応になります。

分娩後には時に大量の出血をきたす症例があり、当院でも年間約 700 分娩中に 10 例弱の緊急輸血例を経験します。O 型の赤血球と AB 型の新鮮凍結血漿を備

蓄していることで幸い輸血不足による重大な案件は経験しておりませんが、同種血輸血を回避する意味でも自己血輸血があつて助かった症例は多々あります。

自己血輸血の実際

I. 患者への説明

文書による説明書、貯血・輸血同意書を事前に配布し、本人家族の署名を求めています。説明時の医師側からの圧力が患者の意思決定に強い作用を及ぼさないように youtube 番組 (図 1) を制作して配布しています。

II. 診療所で自己血輸血を施行するための要件

日本自己血輸血学会では、自己血輸血責任医師、自己血輸血看護師の配置を求めています。当院では自己血輸血責任医師 1 名、認定輸血検査技師 1 名、自己血輸血看護師 3 名の体制で貯血、保存、自己血輸血を管理しています。

III. 自己血貯血時の安全性の追求

1. 迷走神経反射の予防

自己血貯血時には、迷走神経反射 (VVR) に伴う気分不快、血圧低下、徐脈などが問題となりますが、妊婦で VVR が発生すると胎児への影響も懸念されますので、VVR を事前に防ぐ必要があります。そこで、当院ではエムラクリーム® (図 2) を貯血 1 時間前から肘窩に塗布、塗布面をラップでくるむことにより疼痛を著しく軽減できるようになってからは表 1 に示すように VVR 発生例は 0 例となりました。

2. 自己血凝固の予防

妊婦の血液は避妊時に比べると凝集しやすく、大学病院等多くの施設では妊婦の場合は一回の貯血で 300ml に限るとしているところも多いのが現状です。しかしながら、保存液による希釈率を上げることよりも、白血球除去フィルター (LR フィルター) (図 3) を使用することのほうが凝集の問題をより根本的に解決できることは明らかなので、当院では LR フィルターを使用し始めました。LR フィルターを使用するようになってからは表 1 に示すよう

に凝集の問題は 4/7 から 1/294 と激減しました。

IV. 保存の工夫

保存は手術室内の冷蔵庫を使用し、温度管理は毎日チェックしております。専用ラベルを貼付し、専用のカゴにいれ、取り出し時の混乱がないようにしております。(図4)

V. 自己血輸血時の安全管理

LR フィルターを通してはいえ、自己血輸血の場合はバッグの取り違えは決してあってはならないので、患者-医療者、医療者-医療者でのダブルチェック体制を構築しています。



松田母子クリニック
Matsuda Perinatal Clinic

自己血輸血 について

Youtube の動画で解説を見ることができます
(所要時間 約5分半)

お手持ちのスマートフォンで
アクセスしてください
※ご自宅でも閲覧できます

院内で動画を視聴する場合はフリーWi-Fiをご利用ください
SSID(Wi-Fi の名前) **matsudapc_1F** パスワード **0429686800**

! 動画閲覧の注意
動画は多くのデータ通信を必要とします。
可能な限り Wi-Fi に接続してから観ることをお勧めします。

図 1 自己血 youtube 案内

経皮的麻酔クリーム



[組成]
1g中 リドカイン25mgおよびプロピトカイン25mg
含有

図 2

	エムラクリーム なし		エムラクリーム あり	
	白血球除去フィルター なし	白血球除去フィルター あり	白血球除去フィルター なし	白血球除去フィルター あり
総数	7	139	139	155
凝集	4	1	1	0
VVR	0	2	2	0

2011年4月～2023年8月 301例

表 1

セパセルインテグラ® CA

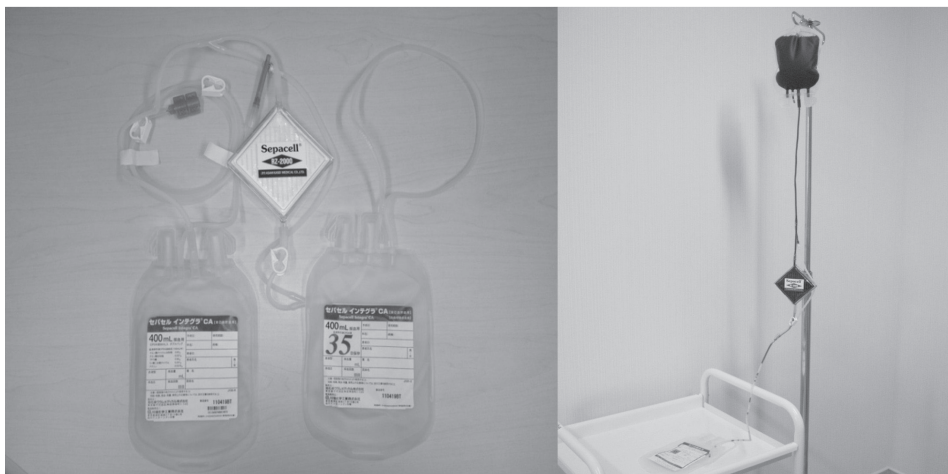


図 3

保存の工夫

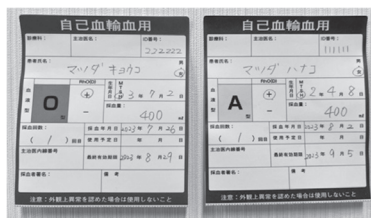


図 4